

平成27年1月21日

記者発表資料

(県政・小田原記者クラブ同時発表)

## 大井町立湘光中学校（広域避難所）に太陽光発電設備等を導入

～災害発生等に伴う停電時の非常用電源を確保～

神奈川県は、国から補助を受けて平成24年8月に再生可能エネルギー等導入推進基金（総額10億円）を造成し、災害時の避難所等に再生可能エネルギー源を利用する発電設備等の導入を進めています。

この度、大井町がこの基金による補助を受け、広域避難所である町立湘光中学校に太陽光発電設備と蓄電池設備を導入し、災害発生等に伴う停電時の非常用電源を確保しましたのでお知らせします。

### 1 施設名

大井町立湘光中学校（所在地：大井町金子1950）

### 2 導入設備

太陽光発電設備（出力：16.25kW）、蓄電池設備（容量：16.8kWh）

〈参考〉事業費：20,844,000円

### 3 施工事業者

株式会社GSユアサ神奈川営業所

### 4 設備導入効果

災害発生等に伴う停電時に、太陽光発電設備と蓄電池設備から電力を供給することにより、体育館、職員室の一部照明、液晶テレビ2台、防災無線1台等の使用及び携帯電話50台の充電が可能になります。

また、平常時においても、学校で使用する電力の一部を太陽光発電でまかない、電力会社からの購入電力を抑制します。

(問い合わせ先)

神奈川県産業労働局エネルギー部

地域エネルギー課

課 長 山田 電話045-210-4101

太陽光発電グループ 岸川 電話045-210-4090